

新潟県体育協会創立 90 周年記念
第 48 回剣道大会開催要項
第 39 回全国スポーツ少年団剣道交流大会新潟県予選会

- 1 趣旨 地域スポーツの振興に伴い、各スポーツ少年団がそれぞれ活発な活動を展開している。この状況に即し、スポーツを愛好する団員が一堂に集い、日頃鍛えた技を競いながらお互いの交流を深めるとともに、団員の能力開発を目指す場とする。
- 2 主催 公益財団法人新潟県体育協会新潟県スポーツ少年団
- 3 共催 小千谷市教育委員会 (予定)
- 4 後援 新潟県教育委員会(予定) 新潟県剣道連盟 (予定) 新潟日報社(予定)
- 5 主管 小千谷市スポーツ少年団 小千谷剣道会
- 6 期日 平成28年11月27日 (日)
- 7 会場 小千谷市総合体育館
小千谷市大字桜町 4915 TEL 0258-83-0077
- 8 日程
開 場 午前 7:30
受 付 午前 8:00
指導者会議 午前 8:30
開 会 式 午前 9:00
競 技 開 始 午前 9:30
- 9 競技種別
(1) 団体戦
ア 中学生男子 選手5名 補員2名以内
イ 中学生女子 選手3名 補員2名以内
ウ 小学生 選手5名 補員5名以内 ※チーム編成については、別表参照

(2) 個人戦

- ア 中学生男子 2名
- イ 中学生女子 2名
- ウ 小学生5・6年男子 2名
- エ 小学生5・6年女子 2名
- オ 小学生4年以下 2名

10 参加資格及び参加数

- (1) 平成28年度日本スポーツ少年団登録団員及び指導者。
- (2) スポーツ安全保険等に加入している者。
- (3) 個人戦と団体戦の選手を兼ねることができる。
- (4) 個人戦の出場は各部とも1単位団から2名までとする。
- (5) 団体戦の出場は1単位団1チームとするとし、団員(小学校4・5・6年生)は計5名までのエントリーとする。なお、小学生団体戦のチーム編成は別表のとおりとする。

[別表]

区分	1	2	3	4	5	指導者
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年	4年生	5・6年生				認定員又は認定育成員資格保有者
性別	男又は女	女	男	女	男	

※上記の学年は平成28年4月1日現在とする。なお、該当者がいない場合は、学年の下の者が、上位の学年区分に出場してもよいが、小学校4年生以上とする。ただし、男女の変更は認めない。

[例：中堅に小学校4年生の男子がエントリーしてもよい]

※チーム編成上で該当学年・性別の登録団員がいない場合は、他の単位団に属する団員の参加を認める。(複数の単位団で編成した混成チームを認める。)ただし、この場合は、必ず該当登録団員がいないことを確認するため登録確認用紙を添えて申し込むこと。

出場団員が満たなく、4名となる場合は次鋒を空欄、3名となる場合は次鋒と副将を空欄とする。
また、団体中学生女子は中堅を空欄とする。

11 表彰

- (1) 団体戦・個人戦とも1位～3位の入賞者には賞状、入賞メダル(新潟日報社寄贈)を授与する。
- (2) 個人戦ベスト8の者に敢闘賞を授与する。

12 申込方法

- (1) 単位団ごとに、所定の参加申込書に記入のうえ申し込むこと。
- (2) 参加申込書は下記へ、10月28日(金)までに申し込むこと。(期日必着)

〒947-0035 小千谷市桜町 4915 小千谷市総合体育館内
小千谷市スポーツ少年団 (担当: 内山)
TEL 0258-83-0077 FAX 0258-83-0078
E-mail syougai@city.ojiya.niigata.jp

- (3) 参加申込書にスポーツ少年団登録システムの帳票を利用し登録確認用紙(団情報、団員名簿、指導者名簿)を必ず添付すること。
- (4) 申込みの時点で未登録者がいた場合は、その者は出場することはできない。

13 参加料

団員1名 1,000円(補員・指導者含まず)
(個人戦、団体戦を兼ねる団員は2,000円とする。)

14 振込先

- (1) 下記の指定口座に振り込むこと。

第四銀行 小千谷支店 普通 1317338
おぢやしすぽーつしょうねんだん ほんぶちやう ほしの としろう
小千谷市スポーツ少年団 本部長 星野 利朗

- (2) 振込みと同時に別紙「納入書」を必ず郵送すること。
- (3) 振込手数料は自己負担とする。

15 競技方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに剣道試合・審判細則による。
- (2) 団体戦は、トーナメントを原則とする。
- (3) 試合時間は、3分とする。
- (4) 選手交代については下記のとおりとする。

ア 団体戦については、申込締切後は特別な事情がないかぎり登録選手以外の選手を認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、必要事項を記載した文書を会場地事務局に届け出て、指導者会議の了承を得るものとする。

イ 個人戦については、申込締切後は特別な事情がない限り選手交代を認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、必要事項を記載した文書を会場地事務局に届け出て、指導者会議の了承を得るものとする。

- (5) 団体戦の代表決定戦の出場者について、小学生団体及び中学生男子団体は中堅・副将・大将とし、抽選により出場選手を決める。中学生女子団体は代表指導者が選出した3名により抽選をし、出場選手を決める。

16 全国大会出場権について

- (1) 「小学生団体」「中学生男子個人」「中学生女子個人」の優勝団（者）は、平成29年3月25日（土）～27日（日）に愛知県名古屋市の「愛知県武道館」で開催される全国大会に参加することができる。
- (2) 各種目とも参加の権利放棄があった場合は、次位の単位団（者）に参加権が移動する。
- (3) 上記の規定する以外の事情が生じた場合は、新潟県スポーツ少年団本部長が参加者の選考方法又は参加者を決定する。

17 その他

- (1) 参加者は、必ず所属名を統一し、氏（名）を「垂（たれ）」に明記すること。統一されていない団は失格とする。
- (2) 各自紅白の目印（タスキ）を必ず用意すること。
- (3) 原則として各単位団から新潟県剣道連盟公認審判員を最低2名以上帯同すること。個人戦のみの参加単位団は最低1名帯同すること。
- (4) 参加団は、必ず単位団旗を持参のこと。
- (5) 組合せ等は、原則として主催者又は主管団体の責任で行う。
- (6) 各単位団の代表者は、当日の指導者会議に必ず出席すること。
- (7) 競技規則により行われる異議申し立て以外は慎むこと。指導者会議を含めた指示に従わない場合は失格とする。
- (8) 往復途上及び大会の疾病・傷害又は事故による医療費等は、参加者負担とする。
- (9) 申込期日に遅れた場合や申込書に必要事項未記入があった場合などは参加を受け付けない。
- (10) 参加申込書は、必要枚数をコピーのうえ使用すること。
- (11) 会場の都合により、時間に遅れが生じることがありますがご了承ください。
- (12) 参加団員は団員章（ワッペン）を着用すること。